



2024年2月6日

各位

会社名 株式会社フレクト
代表者名 代表取締役CEO 黒川 幸治
(コード番号: 4414 東証グロース)
問い合わせ先 執行役員コーポレート本部長CFO 塚腰 和男
TEL. 03-5159-2090

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年2月6日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月11日に公表しました2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 2024年3月期通期業績予想の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	6,395	553	547	385	129円43銭
今回修正予想(B)	6,839	668	661	449	149円98銭
増減額(B-A)	443	114	113	63	
増減率(%)	6.9%	20.7%	20.8%	16.6%	
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	5,305	258	255	222	75円54銭

2. 修正の理由

当第3四半期累計期間における経営成績は、旺盛なDX支援の引き合いを背景に、基盤事業であるクラウドインテグレーションサービスの業績が好調に推移し、売上高及び各段階利益が過去最高の業績となりました。

クラウドインテグレーションサービスに関して、2023年第3四半期会計期間における大手企業(注1)の「四半期契約顧客数(注2)」は41社(前年同期は34社。前四半期は43

社)、「顧客当たりの四半期平均売上高 (ARPA) (注3)」は 39.2 百万円 (前年同期は 41.7 百万円。前四半期は 31.8 百万円) となり、大手企業の ARPA が堅調に推移しました。

大手企業の主力事業領域における Salesforce プラットフォームを活用したマルチクラウド案件を中心に、API (注4) 連携プラットフォームの MuleSoft 導入支援、ID 認証プラットフォームの導入支援など、強みを生かせる案件が業績貢献しています。

以上の状況により、2023 年 5 月 11 日に公表した通期業績予想に対する当第 3 四半期累計期間の営業利益進捗率は 98%となりました。

当第 4 四半期会計期間における、業績賞与、来期以降の中長期成長に向けた投資拡大を勘案しても、前回発表の通期業績予想を上回る見込みであることから、上記のとおり通期業績予想を上方修正いたしました。

(注)

1. 大手企業：日経 225、日経 400、日経 500 のいずれかに採用されている企業、または当該企業のグループ企業や 当該企業に準ずる売上 (1,000 億円以上) 規模の企業
2. 四半期契約顧客数：再販案件を除いた四半期会計期間における契約顧客数。再販案件とは当社が仕入れたライセンスを顧客に再販売するリセールにあたり、当社においては金額が僅少なため、当該顧客は除く
3. 顧客当たりの四半期平均売上高 (ARPA)：Average Revenue per Account の略 (顧客当たりの平均売上 高) で、再販案件を除いた顧客当たりの四半期平均売上高。再販案件を除いた四半期売上高 ÷ 四半期契約顧客数により算出
4. API：Application Programming Interface の略でソフトウェア同士が互いに情報をやりとりするのに使用するインタフェース仕様

※ 本資料に記載された業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上